

《ダイビング申込書》 AQUA CONNECTIONS,INC.

ダイビングを受講する前によく読んで記入して、提出してください。

(フリガナ)

氏名 : 漢字 _____ ローマ字: _____

住所 : 〒 _____

E-mail : _____ TEL : (_____) _____ - _____

生年月日 : _____ 年 _____ 月 _____ 日生 _____ 歳 性別 : 男・女 血液型 : A ・ B ・ O ・ AB + -

職業 : 学生 会社員 事務職 その他(_____)

宿泊先 : _____ ROOM NO: _____ ツアー会社: _____ 帰国日: _____ 月 _____ 日

潜水回数 : _____ 回・なし 団体: _____ ランク: _____ NO: _____ 取得: _____ 年

最終潜水日: _____ 年 _____ 月 _____ 日 前回 AQUA CONNECTION 利用日: _____ 年 _____ 月 _____ 日

- 1、ダイビング地での盗難が多発しております(特にビーチにて)ダイビングに不必要なものは、一切持って行かないようお願い致します。
盗難に関しては一切責任を負いかねますので貴重品は必ずお預け下さい。
- 2、AQUA CONNECTIONS のファンダイビングは通常のガイドコースをとっておりますので、器材セット使い方に自身のない方、
ブランクのある方は必ずリフレッシュコースを受講してください。詳細はスタッフまで！！
- 3、当日のキャンセルは 100%チャージがかかりますのでご注意ください。

◇◇上記内容について本人又は保護者の知る限りの真実を記載し理解したことを誓います。◇◇

本人署名 _____ 年 月 日

保護者署名 _____ 年 月 日

レンタル器材(1日)

- マスク・スノーケル
- フィン・ブーツ
- ウェットスーツ
- レギュレーター
- BCD
- フルレンタル

STAFF 記入欄

Diving Fee	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
Intro						
FUN						
早朝・ナイト						
リフレッシュ						
Boat						
Rental						
弁当						
その他						
Sub Total						



PADI安全潜水標準実施要項了解声明書

注意して読んで後にご署名ください。

この声明書は、スキン・ダイビング、スクーバ・ダイビングを安全に行うために必要なことを知っていただくためのものです。これらを再確認し、了解していただくためにまとめられたものであり、ダイビングをするにあたっての快適度や安全性を増していただくために作成されています。

安全なダイビングをするための習慣を理解されているという確認として、あなたの署名が必要です。

署名をする前にこの声明書をよく読み、ご不明な点がある場合には担当のインストラクター、またはスタッフにお尋ねください。もしあなたが未成年の場合は、保護者（親権者）の署名も必要になります。

私は _____ (氏名を楷書で) は、ダイバーとして以下の事項を守るべきであることを了解しています。

1. ダイビングするときは、心身共に健康を維持してください。アルコール類や危険性のある薬物を服用してダイビングしてはいけません。継続教育を通してダイビング・スキルを維持するようにし、久しぶりにダイビングをするときにはコントロールされた環境で復習をするようにして、コースで使用した教材を参照し、知識やスキルを忘れないようにしてください。
2. あなたが潜るダイビング・ポイントをよく知ることに。初めて潜る場合やダイビング・ポイントの情報が不足している場合は、知識豊かな現地スタッフなどから正式なオリエンテーションを受けてください。あなたが経験したことのある環境よりもコンディションが悪い場合には、ダイビングを延期するか、あるいは良いコンディションのダイビング・ポイントを代替地として選ぶようにします。あなたの受けたトレーニングや経験にあったダイビング活動にのみ参加するようにしてください。専門のトレーニングを受けていない場合は、ケープあるいはテクニカル・ダイビング活動に参加してはいけません。
3. よく手入れされていて、使い慣れている器材を使用してください。器材は各ダイビング前に正しく調整し、きちんと作動するかチェックをしてください。認定を受けていないダイバーに自分の器材を使用させてはいけません。スクーバ・ダイビングを行うときは必ずBCDと残圧計を使用してください。バックアップ空気源（オクトパスなど）や中圧インフレーター（パワー・インフレーター）を使用するほうが望ましいということを確認してください。
4. ブリーフィングや注意事項、その他ダイビングに関する説明や指示をよく聞いて、あなたのダイビング活動を監督する人のアドバイスを尊重をはらってください。また、特別なダイビング活動への参加、不慣れた地域でのダイビング、6か月以上ダイビングをしていない場合などは追加のトレーニングが必要であることを認識してください。
5. ダイビング中は、最初から最後までパディ・システムを守ってください。水中での連絡方法や万一離れ離れになったときに再集合するための方法、緊急手順などのダイブ・プランをパディと一緒に計画してください。
6. RDPの使用法をきちんと理解してください。全てのダイビングを減圧不要限界内で行い、安全のために余裕を持ったダイビングを計画し、実行します。水中で深度や時間を測るために必要な計器を携帯してください。最大深度はあなたが受けたトレーニングや経験のレベルをよく考えて決定するようにし、1分間に18メートルより遅い速度で浮上してください。SAFEダイバーになること - Slowly Ascend From Every dive (すべてのダイビングでゆっくりと浮上)。3分間あるいは用心してさらに長く、深度5メートルで安全停止をしてください。
7. 正しい浮力を維持してください。ダイビング前にBCDに空気を入れない状態で水面で中性浮力になるようにウエイトを調整するようにします。水中では中性浮力を保ち、水面移動をするときや水面で休息するときにはプラス浮力を確保してください。ウエイト・ベルトはいつでもすぐに外せるように装着し、ダイビング中にトラブルが起こった場合は、まずプラス浮力を確保することを忘れないようにしてください。
8. ダイビング中は正しい呼吸を維持してください。圧縮空気を吸っているときには絶対に息ごらえやスキップ呼吸をしてはいけません。また、スキン・ダイビングなどの息ごらえダイビングでは、過剰なハイパーベンチレーションを避けてください。水面、水中を問わず、水中にいるときは動きすぎて疲れてしまわないようにし、あなたの能力の限界内でダイビングしてください。
9. 可能な限り、ボートやフロート（浮具）、その他の水面用ステーションを設置して使用してください。
10. 各ダイビング・ポイントでの漁業規則や、ダイブ・フラッグの使用など、ダイビングに関する法律や規則やルールを守ってください。

私は、上記内容をよく読み、不明な点に対しては説明を受け、納得しました。私は、これらの実施要項の重要性と目的を理解しました。これらを守ることが私自身の安全と楽しみのために必要であることを理解し、ダイビングするにあたって、これらの実施要項を守らない場合には私自身を危険な状況におおしてしまう可能性があることを認識しています。

参加者署名	日付
未成年の場合、保護者の署名（親権者あるいは後見人）	日付



PADI病歴／診断書 (MEDICAL STATEMENT) コース参加者記録 (重要部外秘情報)

署名する前によく読んでください。

この病歴／診断書は、ダイビングにはある程度の危険性が内蔵すること、トレーニングプログラムにはやりとげなければならないことが告知されていることを、確認するためのものです。スクーバダイビングプログラムに参加するには、あなたの署名が必要です。

インストラクター名: _____

ストア名: _____

住所: _____

署名をする前に、この声明書をよく読んでください。スクーバダイビングプログラムに参加するには、この病歴／診断書の声明書の全項目に記入する必要があります。この声明書には病歴に関する質問があります。未成年者の場合には親権者、または保護者の署名が必要になります。

ダイビングはエキサイティングなスポーツですが、同時にハードな活動でもあります。正しいテクニックを用いる限りはダイビングは比較的 안전한スポーツです。

しかし、安全手順に従わないときには、危険が増す場合があります。

スクーバを安全に楽しむには、極端なオーバーウェイトであったり、コンディションを軽視すべきではありません。ダイビングはそのときのコンディションにたいして、非常に激しい活動にもなります。呼吸器系と循環器系が健康であること、すべての体内空間に異常がなく、健康であることが必要です。冠状動脈性の心臓の疾患、現在かぜをひいていたり、ラッパ、てんかん、重度の医学的対抗薬、アルコールや薬物依存の傾向などがある人は、ダイビングをすべきではありません。

また、ぜんそく、心臓の疾患、その他の慢性的な病状がある人、現在定期的に投薬を受けている人は、プログラムに参加する前と終了後も定期的に、医師としてインストラクターに相談してください。さらにスクーバダイビングでの呼吸、圧平衡についてはプログラムの中でインストラクターから学びます。スクーバ器材の誤った使い方は、大きな障害につながる可能性があります。正式な資格をもつインストラクターの直接の指導のもとで、器材の安全な使い方のすべてを学ばなければなりません。

この病歴／診断書について質問があるときには、署名をする前にインストラクターとともにもう一度検討してください。

病歴に関する質問表

参加者の皆様へ:

この質問表は、リクリエーショナルスクーバダイビングに参加される前に、医師の診断を受けるべきかを判断するためのものです。あなたが以下の各質問にYesと答えたからといって、ダイビングをする資格がないことを意味するわけではありません。あなたのダイビング時の安全性を阻害させる条件を判断させ、スクーバダイビングに参加する前に医師からのアドバイスを必要とすることを意味します。

あなたの過去と現在の健康状態に関して、以下の質問にYesまたはNoで答えてください。回答が不明の場合は、安全を記してYesと答えてください。Yesの場合には、スクーバダイビングに参加する前に、医師と相談していただく必要があります。

- ___ 現在妊娠をしている、もしくはその可能性がある。
- ___ 現在処方せんによる投薬を受けている(避妊薬、マリアア予防薬は除く)。
- ___ 45歳以上の方で、以下の項目が一つ以上当てはまる。
 - バイブ、集巻、タコを喫煙している。
 - コレステロール値レベルが高い。
 - 家族的心臓発作や脳卒中の病歴がある方がいる。
 - 現在診療を受けている。
 - 高血圧である。
 - 食事療法で調整しているが糖尿病である。

- ___ 意識喪失や、気絶したことがある。(完全、または一時的に意識を失う)。
- ___ 乗り酔いがかよくある。または乗り酔いがか強くある(船酔いや車酔いなど)。
- ___ 赤痢または脱水症状で治療が必要である。
- ___ 何らかのダイビング事故や減圧症である、またはなつたことがある。
- ___ 中等度の運動ができない(例えば、約1.6キロの距離を12分以内で歩くことができない)。
- ___ 過去5年間に、意識を失う頭部の損傷があった。
- ___ 腰痛を繰り返して起こす。
- ___ 顔面または背骨の手術を受けている。
- ___ 糖尿病である、またはなつたことがある。
- ___ 腰、腕、脚の外科手術、外傷や骨折後の後遺症がある。
- ___ 高血圧症、または血圧降下剤など、血圧をコントロールする薬を服用している、またはしていた。
- ___ 心臓発作にかかっている、またはわずらっていた。
- ___ 心臓発作が未だ癒癒、またはおきたことがある。
- ___ 狭心症、あるいは心臓外科手術、または動脈手術を受けている。
- ___ 副鼻腔の手術を受けている。
- ___ 耳の病気や手術を受けたり、聴覚障害、平衡感覚障害である。
- ___ 耳の病気を繰り返して起こす、または起こしていた。
- ___ 出血やその他の血液障害がある、またはあった。
- ___ ヘルニアにかかっている、またはわずらっていたことがある。
- ___ 潰瘍、または潰瘍の外科手術を受けている。
- ___ 大腸や直腸の人工肛門の手術を受けている。
- ___ 過去5年間に麻酔で麻薬を使用したり、治療のために麻薬を用いた、またはアルコール依存症になったことがある。

以前に以下の病気がかかったことがある、または現在かかっていますか?

- ___ 喘息(ぜんそく)、あるいは呼吸時の喘息(ぜいぜいする)、または運動時の喘鳴が起きる、または起きたことがある。
- ___ 花粉症、またはアレルギー症状の激しい発作、あるいは頻繁な発作がある。
- ___ かぜ、副鼻腔炎、または気管支炎によくかかる。
- ___ 何らかの肺の病気(肺炎など)がある、またはなつたことがある。
- ___ 気胸がある、またはなつたことがある。
- ___ その他の肺の病気がある、またはなつたことがある。もしくは肺(胸部)の手術を受けたことがある。
- ___ 行動上の問題、または精神的、心理的な問題がある、またはなつたことがある(不安発作、閉所恐怖症、広場恐怖症など)。
- ___ てんかん、発作、けいせんをおこす、またはそれを抑えるための薬を服用している。
- ___ 複雑型偏頭痛を繰り返して起こす、またはそれを抑えるための薬を服用している。

私の病歴について、上記の情報は、私の知るかぎり間違いはありません。

私は現在あるいは過去の健康状態を明らかにしなかった場合、記載漏れの事項に関する責任を負うことに同意します。

参加者署名 _____ 日付 _____ 未成年者の場合は、親権者または保護者の署名 _____ 日付 _____